

腹減った。

奴らを喰おう！

若者たちは生きてそのまま喰われた。
イギリスを起った衝撃の家畜。
リアルンガーフェイス一家は滞在した！

ハングリー

湖畔の謝肉祭

監督 ルイーザ・ウォーレン

脚本 チャーリー・マクドゥーガル 製作 チャーリー・マクドゥーガル/ジェイミー・マクロード・ロス
出演 ジョディ・ハットン/リチャード・サマーズ・カルバート/リース・ブティナス/ハービー・アーモンド ほか
2020年/イギリス/カラー/89分/PG12/原題:CANNIBAL CABIN/©THE WRONG TURN MMXX/協力:エデン/配給:TOCANA

hungry-movie.jp

TOCANA

空腹は生肉で満たせ！ 衝撃のカニバル鬼畜ショッカー！！

「悪魔のいけにえ」の狂気！
 「屋敷女」の衝撃！
 「サランドラ」の猟奇！
 「13日の金曜日」の残酷！

若者たちを待ち受ける地獄のアクアパーク、
 そこは、食人鬼の巣窟だった！

2002年7月、イングランド南部にあるアクアパークのロッジに宿泊していた
 男女3人が行方不明になった。女性もは臨月間近の妊婦だった。
 それから約20年後、秘密のレイヴが行われるという噂を聞いた
 6人の若者たちが、未知の土地に向かってバンを走らせていた。彼らは途中で
 道に迷い、やがて廃墟と化したアクアパークに辿り着いてしまう。そこで彼らを
 待つていたものは、人間の皮膚でできたマスクを被り、迷い込んだ者たちを狩り、
 捕らえ、生きたままその肉を喰らう悪魔の食人一家の襲撃だった…。

実話をベースにした衝撃のカニバル・ムービー最新作、
 新世代の英国ホラー映画、世界に先駆け日本先行公開決定！

監督は現在35歳ながら、プロデューサーとして約30本の作品を製作し、女優としても30本以上の作品
 に出演、『ベルセルク 狂戦士』、『ザ・マーメイド セイレーンの呪い』など2018年からの4年間で監督作
 がすでに20本あり、そのほとんどがホラー映画という英国ホラー界注目の新鋭女性監督ルーザ・ウォ
 ーレン。彼女の2021年秋に完成したばかりの最新作で日本での劇場公開が世界先行プレミア上映と
 なる。出演は『マレフィセント』『ドラゴン・キングダム 光の騎士団と暗黒の王』のリチャード・サマーズ＝カ
 ルヴァート、本作で長編映画デビュー後、大作『355』やTVシリーズ『デッド・タウン』などに続々と出演が
 決まっているジュディ・ハットンといったイギリス映画界期待の若手と、『カニバル・レザーフェイス』などの
 トビー・ウィン＝デイヴィスなど個性派名優たち。ここ数年ホラー映画の量産を開始した英国ホラー映画
 界の新たな勢いを感じさせる衝撃作をお見逃しなく！



監督 ルーザ・ウォーレン 脚本 チャーリー・マクドゥーガル 製作 チャーリー・マクドゥーガル/ジェイミー・マクロード・ロス
 出演 ジョディ・ハットン/リチャード・サマーズ・カルパート/リース・プティナス/ハービー・アーモンド ほか
 2020年/イギリス/カラー/89分/PG12/原題:CANNIBAL CABIN/©THE WRONG TURN MMXX/協力:エデン/配給:TOCANA

TOCANA
 hungry-movie.jp

横浜シネマ・ジャック&ベティ
 にて 公開
 045-243-9800 京急黄金町